

テニス部（硬式）顧問の先生方へ 2021年度の新人大会についての説明です。

※ 今年度の新人大会について、以下の枠内に特に重要な注意事項をまとめてあります。必ず確認をしていただき、お間違えのないよう注意をお願いします。

＜今年度の主な注意点について＞

- ① 出場上限の原則数が、シングルス 10 本、ダブルス無制限となっている。
- ② シード資料は、事前にメールで送付する。
- ③ 今回の大会から出場する選手の登録をする。
- ④ 抽選は、個人の部予選については、「自動抽選」。個人の部本戦におけるシード抽選と団体の部については、「専門部による責任抽選（様子はオンラインで配信）」とする。抽選会は実施しない。
- ⑤ マネージャー会議がない。ドロー表や日程表はホームページからダウンロードする。
- ⑥ 審判は、すべての試合において、セルフジャッジで行う。
- ⑦ すべての試合において、「無観客」で実施する。

A 申し込み及び試合まで

※ 大会要項は、6月18日（金）に神奈川県高体連テニス専門部ホームページにて掲載されます。必ず、ダウンロードの上、ご一読ください。

（参考：神奈川県高体連テニス専門部ホームページ <http://www.k-tennis.net/>）

＜申し込み＞

○7/1（木）17時まで：ホームページから申込フォームへ入力する。時間厳守。

○7/1（木）17時まで：シード基準を満たす選手が出場する場合は、ホームページに掲載されている「シード資料」をダウンロードし、入力して、この日までに、要項に記載されている宛先まで、メールで送信する。

（シード基準は、「シード資料」に記載されています。）

○7/2（金）16時～17時：申込用紙を提出（提出物は「7 申し込み ア 7/2 持ち物チェックリスト」をご確認ください。）

※ 団体メンバーの提出は、10/8（金）16時～17時となります。場所は7/2申し込み時と同様です。

ここまでが申し込みになります。申込フォームへの入力だけでは完了しません。ご注意ください。

○7/9（金）抽選：個人の部予選「自動抽選」・個人の部本戦シードと団体の部「責任抽選」

○マネージャー会議はありません。ホームページの大会注意事項等資料を印刷し、生徒に配付してください。なお、確認していただきたい資料一覧は以下に記載します。

【大会参加における注意事項等資料】

- | | |
|--|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 大会注意事項（生徒へ1枚ずつ印刷し、配付してください） | |
| <input type="checkbox"/> ドロー表・日程表 | <input type="checkbox"/> 書式1-A |
| <input type="checkbox"/> 熱中症に関する注意喚起 | <input type="checkbox"/> 書式1-B |
| <input type="checkbox"/> 会場一覧 | <input type="checkbox"/> 書式2 |
| <input type="checkbox"/> 服装規定2021（男女別） | |

1 大会要項等の配布については、神奈川県高体連テニス専門部のホームページよりダウンロードしていただくことになっています。

2 個人の部エントリー上限一覧

S（シングルス）10人、D（ダブルス）無制限が原則ですが、シングルスは、今年度の関東・全国県予選での本戦出場数などがボーナスで加算されています。

3 申し込み用紙

ア 神奈川県高体連テニス専門部のホームページにある、入力シートに選手名と学年、出場数などを入力していただきます。入力完了後、登録したメールアドレスに選手名が入った登録用紙が返信されますので、プリントアウトし、学校長印を押印してください。**申し込みは、各地区の申し込み会場に書類を提出して完了になります。入力のみでは大会に出場できませんのでご注意ください。なお、入力は申し込み前日の17:00までとなっています。**（申し込み用紙については、コピーの提出の必要はありません）

イ 申し込みの際の選手名は、**校内順位（実力順）に従って**入力して下さい。ダブルスでは選手が重複して出場することはできません。また、シングルス、ダブルス共に、申し込み後の選手の変更はできません。例えば、シングルスで怪我等により出場できなくなった選手がいても、他の選手が出場することはできませんし、ダブルスでパートナーが辞めてしまっても、ペアを組み直して出場することはできません。

ウ **団体戦の登録には4人以上が必要です。ベスト4を決める対戦までは、当日4人以上の登録メンバーがいないと出場できません。決勝リーグは、当日7人以上の登録メンバーいない場合は不戦敗となります。**

今年度の新人大会では、団体の部のメンバー変更は、修学旅行及び特別な配慮が必要な場合に限り認められます。特別な配慮が必要な場合のメンバー変更は、ホームページから書式をダウンロードし、必要書類をそろえて、**10月15日（金）16:00**までにテニス専門部委員長まで提出してください。

（テニス専門部委員長連絡先：横浜市立東高等学校（TEL:045-571-0851）^{ソフトメ} 早乙女大道）

4 加盟登録用紙

4月に加盟登録をしていない選手がいる学校は、新たに、その選手の加盟登録用紙を提出してください。加盟登録用紙に記載されていない選手は、その年度の高体連主催のテニス大会には出場できません。提出の際には、コピーで構いませんので、地区用と県用の**2枚同じものを提出**してください。

5 大会参加料

ア 別紙に指定された口座に、**男女で分けず学校でまとめて**振り込みます。申し込み当日には、振り込みを確認できる書類（コピー可）を「参加料払込確認書」に貼り、提出してください。

イ 領収書には学校番号、学校名、参加数、金額を記入して申し込み会場にご持参ください。その際に、「3」でプリントアウトした申し込み用紙の参加数と、領収書の参加数が同じことを確認してください。

6 登録費（テニス協会加盟）

関東・全国県予選時に、出場せず、登録費を払っていない学校は、7/2（金）の申込時に登録費3,000円をもってきてください。

7 申し込み

7/2（金）は個人の部シングルス・ダブルスのメンバー提出と団体の部の参加申込です。10/8は団体の部のメンバー提出となります。申し込み会場は各地区で違いますので、大会要項の中にある、各地区の「申込先」をご確認ください。申し込みは時間厳守です。遅刻したら出場は出来ません。

ア 7/2持ち物チェックリスト

【7/2持ち物チェックリスト】

- 申し込み用紙（校長印が押印されたもの）：1部
（複数枚になる場合には、男女別にホチキス等でまとめた状態で提出してください。）
- 加盟登録用紙：2部（コピー可）※新規選手のみ登録が必要です。
- 参加料払込確認書（払込を確認できる書類が添付されたもの）：1枚
- 領収書：1枚
- シード資料（該当選手がいる学校のみ→メールで先に送っているもの）

イ 10/8持ち物チェックリスト

【10/8持ち物チェックリスト】

- 団体の部メンバー提出用紙（校長印が押印されたもの）：1部

8 シード候補者

実績のある選手はシード対象者となることがあります。ホームページの『大会資料』にある『シード資料』から、対象となる基準を確認の上、1つでも基準を超えるものがある場合は記載用紙をダウンロードし、すべての項目を記入してご提出下さい。シード選手はシード委員会で選抜され、7月9日（金）抽選日までにホームページ上で発表をします。シード選手から外れた場合は予選からの出場になるので、他の選手と同様に予選抽選の対象選手となります。

9 抽選会

抽選会は実施しません。前述のとおり、個人の部予選は自動抽選、個人の部本戦シードと団体の部は7月9日（金）16時より、責任抽選をオンライン上で配信します。オンライン抽選の詳細については、7月2日（金）の申込時に連絡いたします。

10 大会資料の配布

今回は、抽選会も実施しません。よって、大会ドロー及び大会注意事項などの大会参加に関する注意事項等資料については、8月13日（金）にホームページに掲載します。注意事項等は、印刷をして選手へ配布し、各校で説明をお願いします。

11 ホームページ 大会連絡掲示板（神奈川県高体連テニス専門部）

試合会場、日程は各校で責任を持って確認して下さい。大会期間中はホームページにある『大会連絡掲示板』が定期的に更新されますので、連絡事項を必ず確認するように選手へ伝えて下さい。更新日時は日程表に記載されています。大会連絡掲示板に記載された内容は、ホームページに掲載された日程表よりも優先されますので、顧問の先生方も必ずご確認ください。

12 テニス大会には地区予選がありません。県大会予選からになりますので、県下全体が予選会場となります。個人の部では全会場への引率が難しいことは承知しておりますが、試合参加については原則として顧問の先生が選手の引率をお願いします。また、大会当日に主顧問の先生は申し込み時に入力した連絡先で必ず連絡が取れるようにしてください。尚、団体の部には必ず引率してください。

今年の新人大会については、個人戦会場への来場が認められるのは、「出場する選手及び顧問」のみ、団体戦会場への来場が認められるのは、「登録された選手、顧問及びコーチ（コーチは1名）」です。

13 大会毎に試合形式が違います。今年度の新人大会では、個人の部予選は、1セットマッチノーアドバンテージ方式です。団体の部と個人の部本戦のベスト4決めまでは1セットマッチで行います。個人の部本戦の準決勝以上は3セットマッチで行います。

14 審判方式はすべての試合においてセルフジャッジ方式で行います。特に1年生が出場する場合には、セルフジャッジでの試合及び審判ができるように、各校での事前の指導をお願いします。

B 全体的に

1 選手は一般的に高体連（高校体育連盟）の試合に出場していますが、これ以外の試合にも選手は出場できます。以下の通りです。

① テニス協会

ジュニア大会と呼ばれ、個人でテニス協会に加盟登録して出場します。中学までのテニス経験者の多くは協会に登録しています。U18、U16、U14と2歳刻みになっています。ジュニア大会にはダブルエントリーの規定があり、日程が重なる大会には出られません。ここで注意するのは、テニス協会側は高体連（部活）の試合と協会の試合が重なってもダブルエントリーとは見なさないということです。

一方、高体連側はジュニアの試合とのダブルエントリーは禁止しています。高体連の試合にエントリーしていながら、ジュニアの試合のために欠席すればペナルティー対象にもなります。このことを多くのジュニアの選手、保護者は知らないことからトラブルが起き得ます。各校で、選手のジュニア大会参加に関しては事前に確認をし、トラブルが起らないようご注意ください。

② 他の大会として国際大会（ITF）、国内の一般大会（JOP）などもダブルエントリーは出来ません。新人大会でエントリーする際、ご確認ください。

2 団体の部の1つの対戦中にベンチに入れるのは、顧問もしくは登録されたコーチのどちらか1名または部員となっています。また、ファーストゲーム終了後のチェンジエンド、タイブレークポイント中のチェンジエンドの際に行えるのは選手の水分補給のみであり、選手へのアドバイス等を行えませんのでご注意ください。